

水の安全保障戦略機構 第14回基本戦略委員会

# 玉川上水を世界遺産に

水文・水資源学会 会長  
中央大学理工学部 教授  
水循環都市東京シンポジウム実行委員長  
山田 正

# 現在の玉川上水



- ◆羽村取水堰から多摩川の水  $0.3\text{m}^3/\text{s}$ <sup>1)</sup> を玉川上水に引き入れている。
- ◆多摩川の水は12km下流の小平監視所まで流れ、村山貯水池・山口貯水池に放流される。
- ◆1986年「清流復活事業」により、多摩川上流水再生センターから下水処理水を  $0.3\text{m}^3/\text{s}$ <sup>2)</sup> 小平監視所から高井戸区間に流している

1) 東京都水道局HPより 2) 東京都下水道局HPより

# 現在の玉川上水分水路の配置図



①	福生分水	⑨	小平分水
②	熊川分水	⑩	千川分水
③	拝島分水	⑪	品川分水
④	殿ヶ谷分水	⑫	牟礼分水
⑤	立川分水	⑬	鳥山分水
⑥	砂川分水	⑭	北沢分水
⑦	源五郎門分水	⑮	高井戸分水
⑧	野火止分水	⑯	三田分水

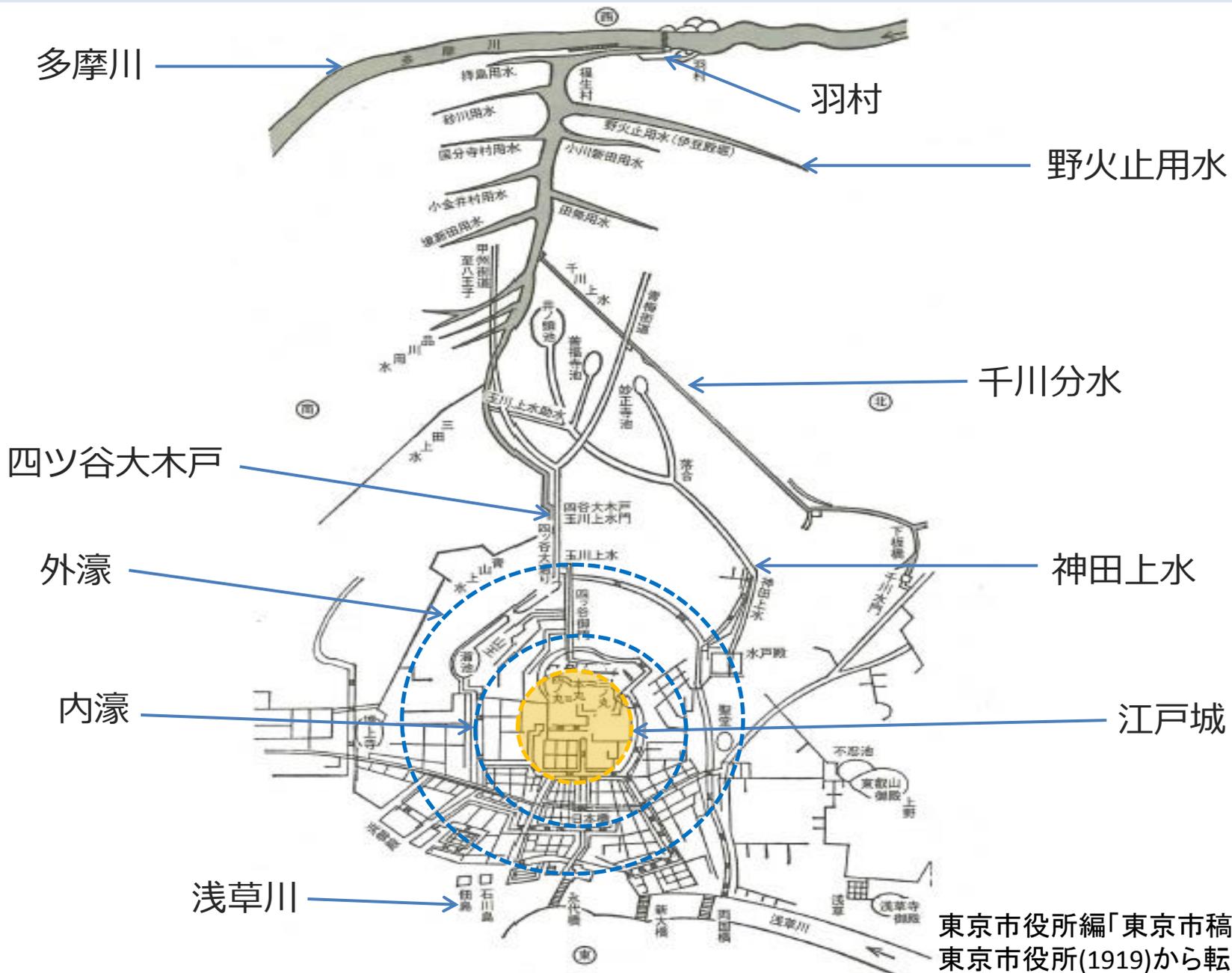
◆ 計16の分水網が配置されている。

◆ 玉川上水・分水網と主要関連文化財は、国、都・県、市において計26個の文化財が存在する。

# 玉川上水・分水網に関連する主な文化財

	文化財指定区分	所在地	名称
国	1 指定文化財(史跡)	3区9市	玉川上水
	2 指定文化財(名勝)	小平市	小金井桜
	3 市登録建設物	福生市	石川酒造(本蔵、新蔵、向蔵、長屋門、文庫蔵)
	4 市登録建設物	福生市	田村酒造(酒造蔵、前蔵、雑蔵、旧水車小屋及び脇蔵)
	5 史跡名勝天然記念物	国分寺市	殿ヶ谷戸庭園(随宜園)
	6 史跡名勝天然記念物	文京区	六義園
	7 史跡名勝天然記念物	文京区	小石川植物園
	8 史跡名勝天然記念物	文京区	小石川後樂園
東京都 埼玉県	9 指定史跡	羽村市	まいまいず井戸
	10 指定史跡	武蔵野市	井の頭池遺跡群
	11 指定旧跡	三鷹市	井の頭池(神田上水水源他)
	12 指定有形民俗文化財	三鷹市	武蔵野(野川流域)の水車経営農家(付 水車関係記録)
	13 指定文化財(名勝)	国分寺市	真姿の池湧水群
	14 指定有形文化財	新宿区	水道碑記
	15 指定史跡	新座市	野火止用水
	16 史跡名勝	新座市	平林寺泉境内
市	17 指定旧跡	羽村市	玉川上水羽村陣屋跡
	18 指定(登録)史跡	福生市	玉川上水開削工事跡(水喰らい土公園)
	19 指定(登録)史跡	福生市	玉川上水旧掘跡(多摩川緑地福生加美上水内)
	20 登録史跡	福生市	伝 地頭井戸
	21 指定旧跡	昭島市	おねいの井戸
	21 指定旧跡	昭島市	花井の井戸
	22 指定史跡	立川市	紫崎分水
	23 指定有形文化財	小平市	小川村開拓碑
	24 指定有形文化財	小平市	小金井桜樹碑
	25 登録文化財(建造物)	国立市	谷保天満宮(末社巖島神社附棟札、神楽殿、附棟札)
26 登録史跡	国立市	清水の立場(茶屋跡)	

# 江戸時代の玉川上水



東京市役所編「東京市稿」上水篇第一  
東京市役所(1919)から転載

# 江戸時代～現在の玉川上水風景

江戸時代・小金井橋



明治時代・小金井付近



昭和初年・新小金井橋付近



現在・小金井橋付近

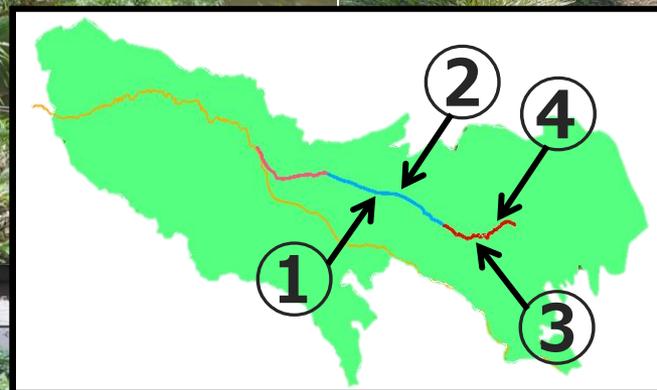


# 現在の玉川上水における問題点

① 小金井橋付近の様子  
法面が崩壊  
植物が繁茂



② 田無分水  
水が流下していない



④ 玉川上水第三公園  
手入れがされて  
いない植生



④ 第三号橋  
暗渠になっている



# 太宰治と玉川上水



太宰治 1909～1936

1948年（昭和23年）に山崎富栄と共に玉川上水（三鷹）で入水自殺を完遂した。



## 太宰治記念碑文

「四月なかば、ひるごろの事である。頭を挙げて見ると、玉川上水は深くゆるゆると流れて、兩岸の桜は、もう葉桜になっていて真青に茂り合い青い枝葉が両側から覆いかぶさり、青葉のトンネルのようである。……」

# 玉川上水を巡る動き 水循環都市東京シンポジウム



役職	所属	氏名
総括実行委員長	中央大学教授	山田 正
実行委員長	法政大学教授	陣内 秀信
実行委員長	日本大学教授	天野 光一
実行委員長	東京理科大学教授	宇野 求
実行委員長	東京大学教授	沖 大幹
事務局	日本大学非常勤講師	細見 寛
事務局	法政大学兼任講師	神谷 博
事務局	中央大学専任研究員	寺井 しおり

**【後援】** 水文・水資源学会、土木学会、建築学会、都市計画学会、造園学会、国土交通省、内閣官房水循環政策本部事務局、独立行政法人水資源機構、特定非営利活動法人日本水フォーラム

**【協力】** 多摩川流域懇談会、（公社）雨水貯留浸透技術協会、多摩川源流研究所、野川流域連絡会、全国水環境交流会、雨水ネットワーク会議

# 水循環都市東京シンポジウム 5大学リレーシンポジウム

年月日	大学	テーマ	実行委員長	行政の動き
2014.7.1				水循環基本法 施行
2014.12.3	中央大学	玉川上水の機能を活かして水都東京をつくる	山田 正	
2014.12				東京都長期ビジョン 発表
2015.1.6	法政大学	水都東京をつくる外濠の新たなイメージ	陣内 秀信	
2015.3.9	日本大学	自然と歴史を活かし、災害に強い美しい世界一の水都東京を造る	天野 光一	
2015.3				東京都長期ビジョン最新版発表
2015.5.26	東京理科大学	水都東京にむけて 一まち・かわ・ほり	宇野 求	
2015.7.10				水循環基本計画 閣議決定
2015.8.4	東京大学	オリンピックと水 ～東京から世界へ～	沖 大幹	



## 水循環東京宣言

# 水循環東京宣言（概要）

## 三つの視点

- 一 自然の力を生かした水循環の再構築
- 二 歴史的な資産の活用
- 三 身近な水循環の復活

## 八つの具体策

- 1 玉川上水に河川水を流す
- 2 玉川上水からの水の流れを利用し、水都東京への更新を促進
- 3 河川・下水道一体の実時間観測・浸水予測情報を人々に提供
- 4 緊急時の水循環システムの構築
- 5 日本の水循環施設やシステムを訪日者に紹介
- 6 水都東京にふさわしい歴史・文化・伝統の振興
- 7 玉川上水などが世界遺産になる努力と準備
- 8 舟運で周遊できるよう施設を改良、防災船着場を常日頃から開放

- イ. 江戸城外濠：歴史的景観の中で水とふれあえ憩える空間再整備
- ロ. 日本橋川：世界に誇れ、品格のある水辺空間整備
- ハ. 汐留川：都市水路整備
- ニ. 神田川下流域：まちづくりと一体となった治水対策
- ホ. 新国立競技場：開渠（せせらぎ水路）として復活
- ヘ. 玉川分水網：小川再生

# 「水循環都市東京に関する要望書」提出



内閣官房水循環政策本部事務局長に提出

平成27年12月10日撮影

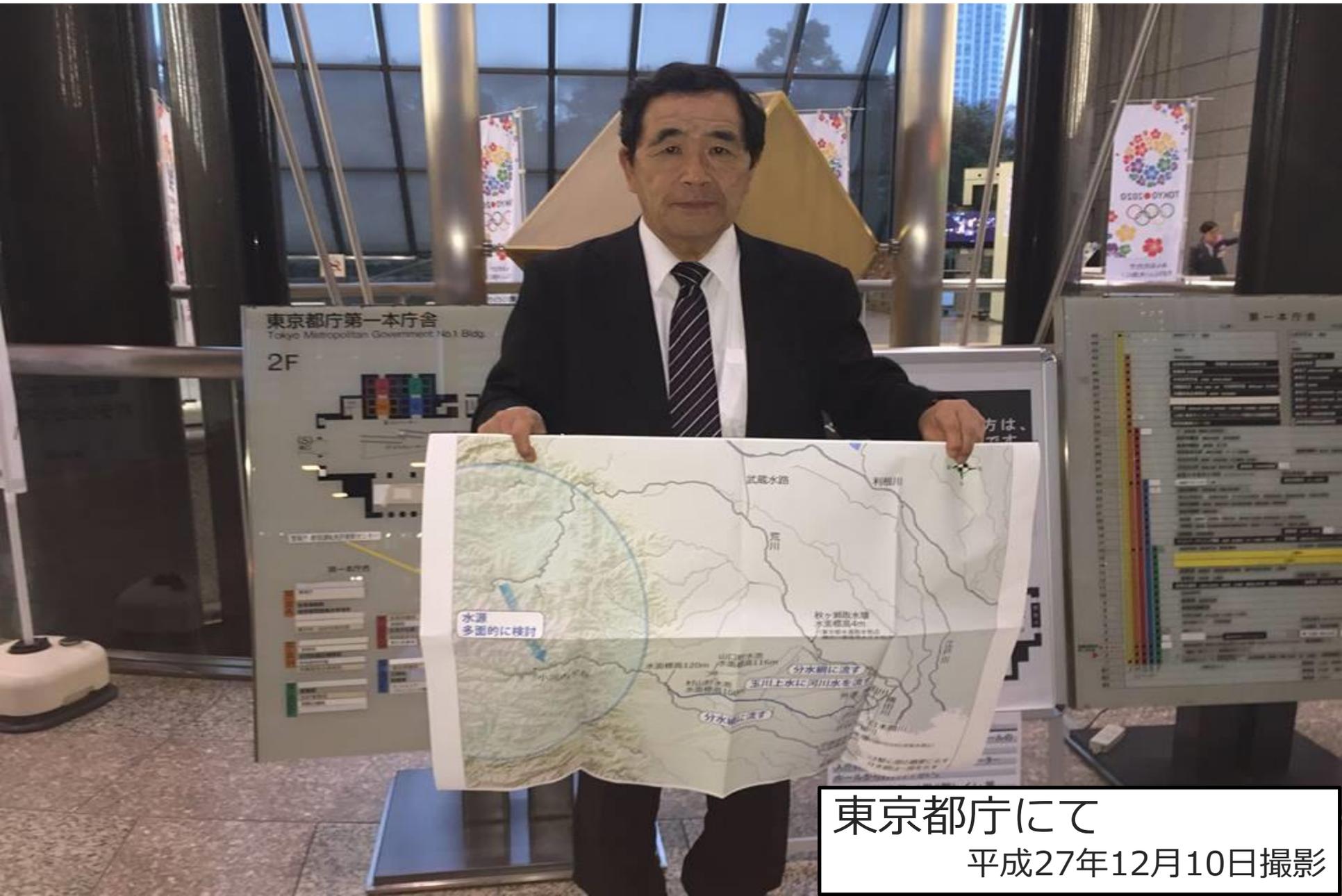
# 「水循環都市東京に関する要望書」提出



東京都政策企画局都知事秘書に提出

平成27年12月10日撮影

# 「水循環都市東京に関する要望書」提出



東京都庁にて

平成27年12月10日撮影

水循環都市東京シンポジウム 情報は、[facebook.com/Sound.WaterCycle](https://facebook.com/Sound.WaterCycle) から！

# 東京水循環健全化プロジェクト構想

日本大学工学部まちづくり工学科客員教授

細見 寛

# 1964年オリンピック前の水循環改変

- **1957年（昭和32）**
  - 水道行政3元化
  - 特定多目的ダム法
- **1958年（昭和33）**
  - 江戸川黒い水事件
  - 狩野川台風
- **1959年（昭和34）** ←東京タワー
  - 東京オリンピック開催決定
  - 首都高速道路公団創設
- **1961年（昭和36）**
  - 経済企画庁水資源局創設
  - 東京都計審 36答申
- **1964年（昭和39）**
  - 河川法改正 水系一貫管理
  - オリンピック渇水
  - 東京オリンピック開催
- **1965年（昭和40）**
  - 武蔵水路通水

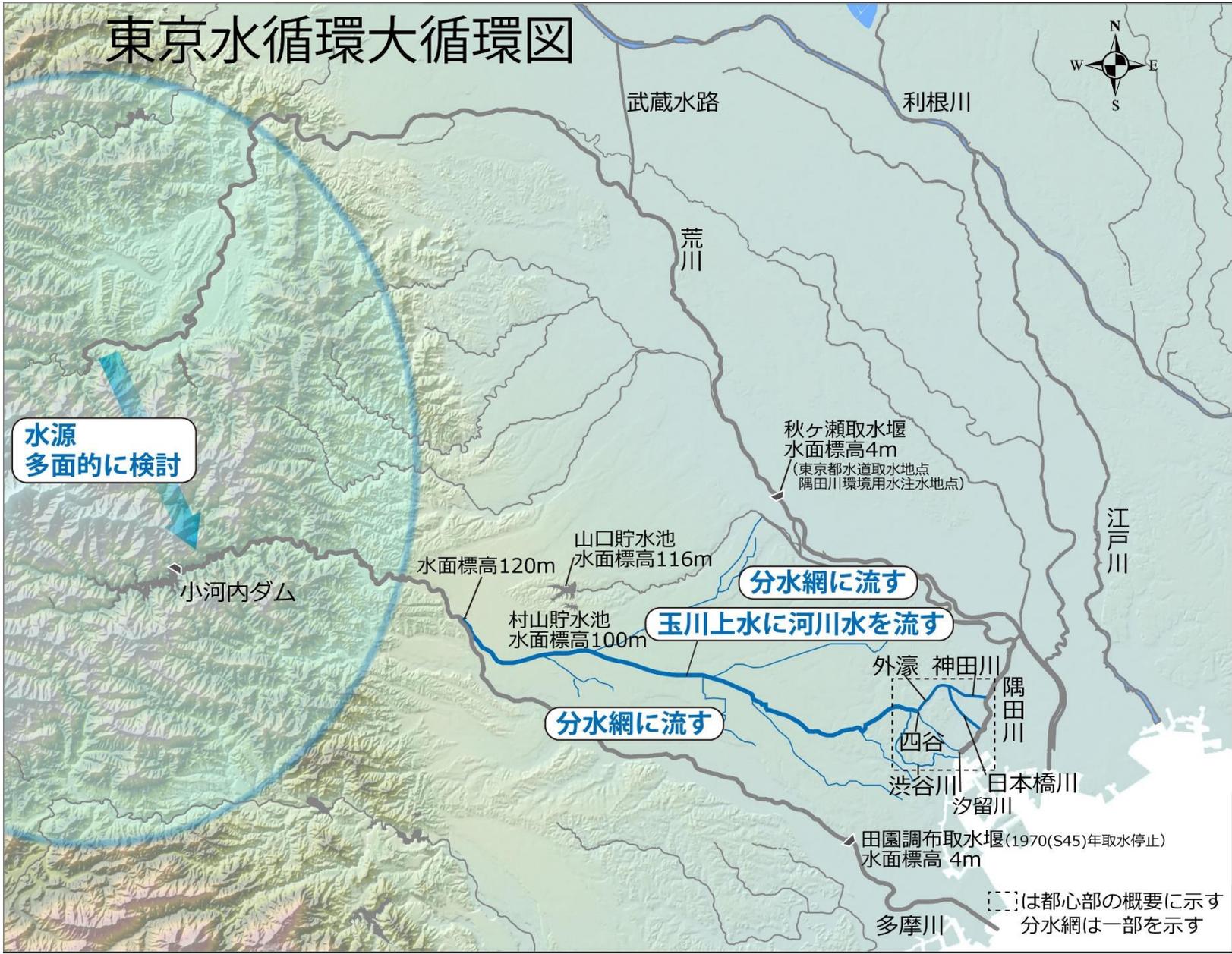


# 水循環健全化行政の萌芽から基本法



内閣官房水循環政策本部事務局

# 東京水循環大循環図



# 東京水循環都心部の概要



# 東京水循環健全化プロジェクト構想

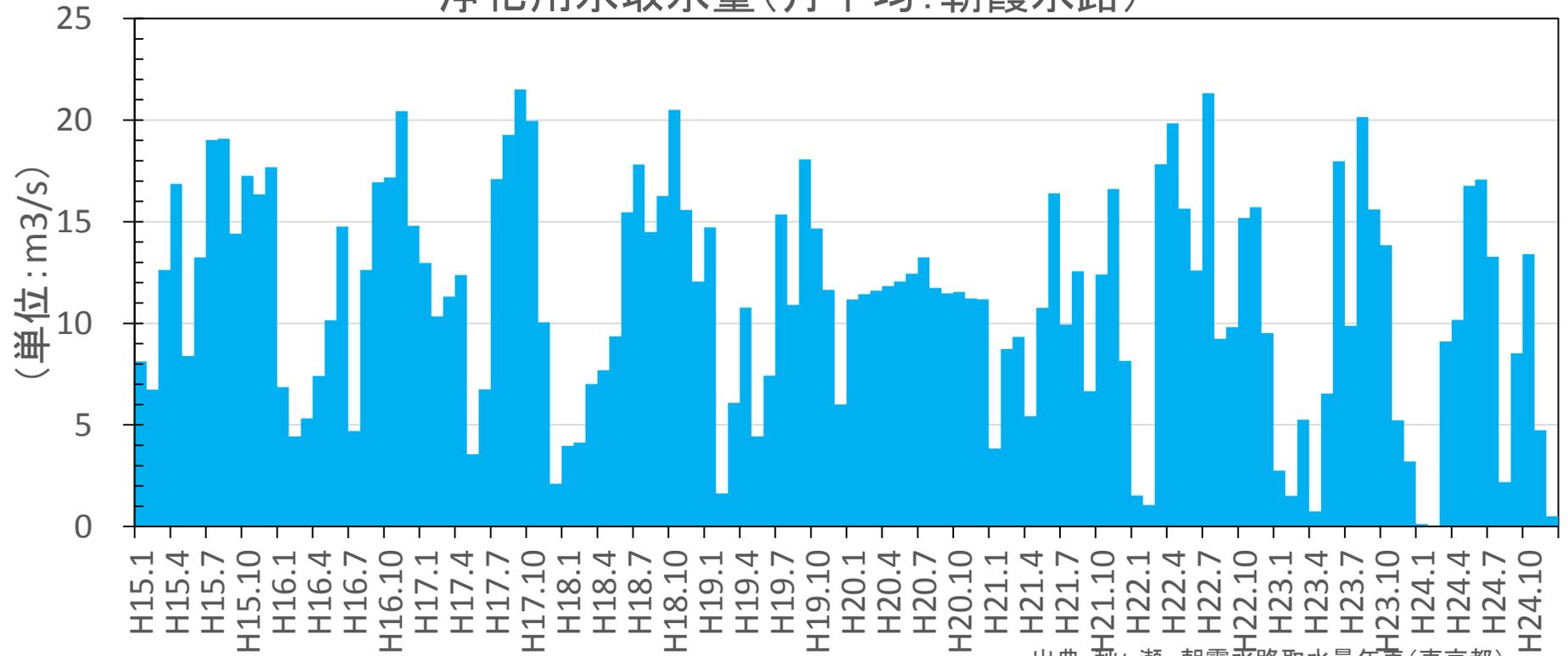


SOUND WATER CYCLE  
東京水循環健全化プロジェクト構想  
東京都心に安心のせせらぎを



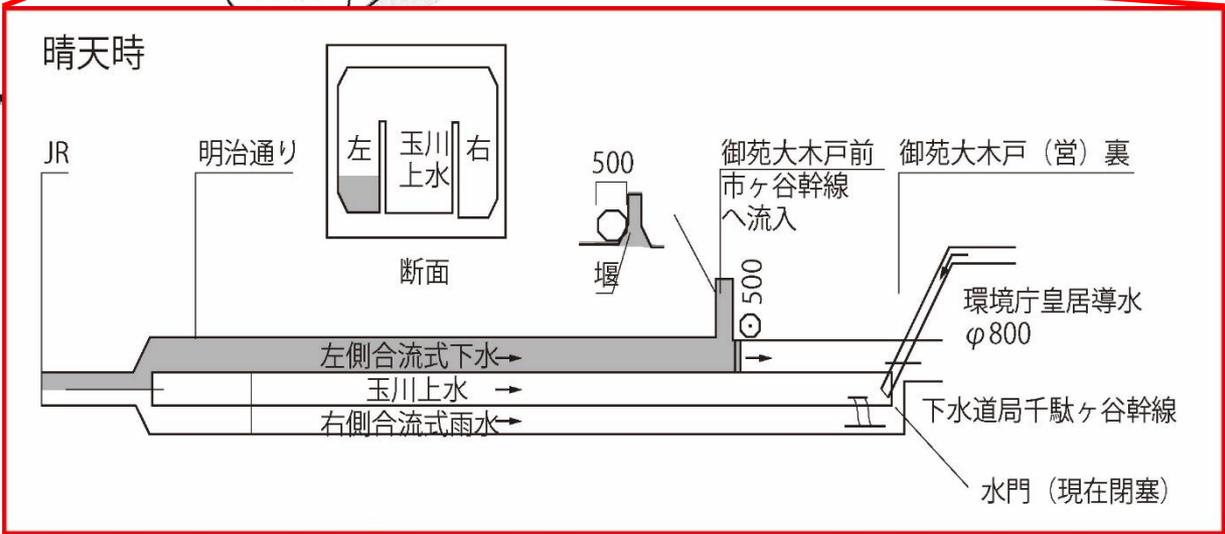
# 隅田川環境用水の現況

## 浄化用水取水量(月平均:朝霞水路)



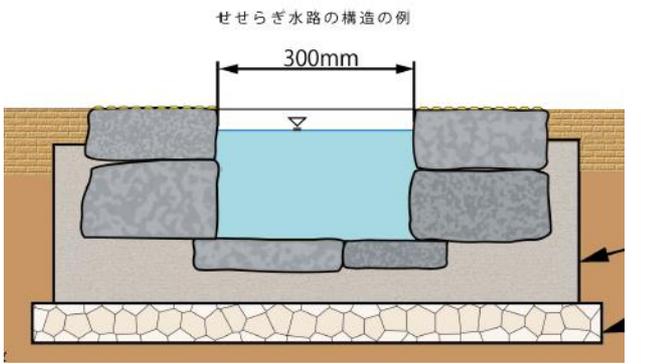
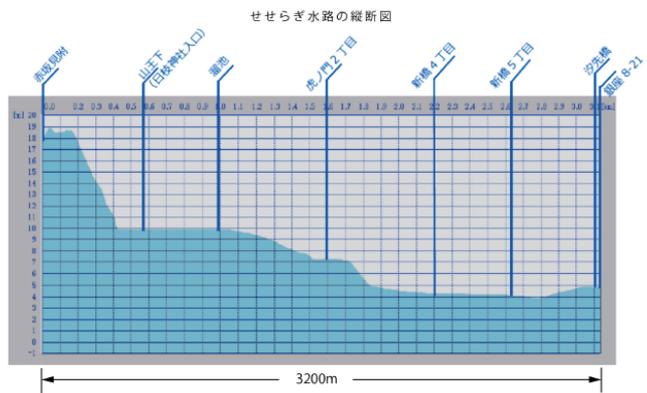
出典:秋ヶ瀬 朝霞水路取水量年表(東京都)

# 玉川上水の現況

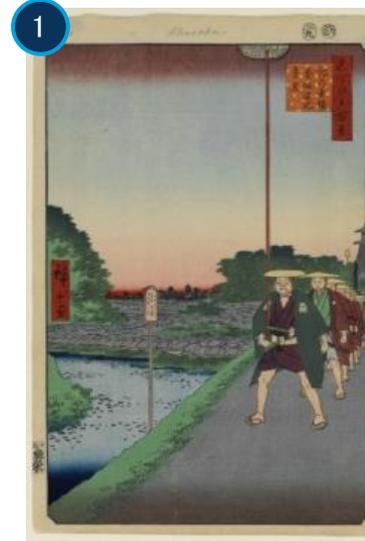


出典:「外濠」p.156-157外濠の浄化に向けて, 西谷隆亘

# せせらぎ水路の概要



# せせらぎ水路と汐留川



紀ノ国坂赤坂溜池  
( 現：赤坂見附交差点付近 )

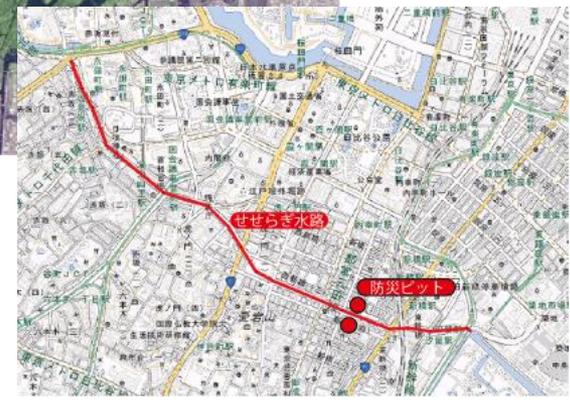
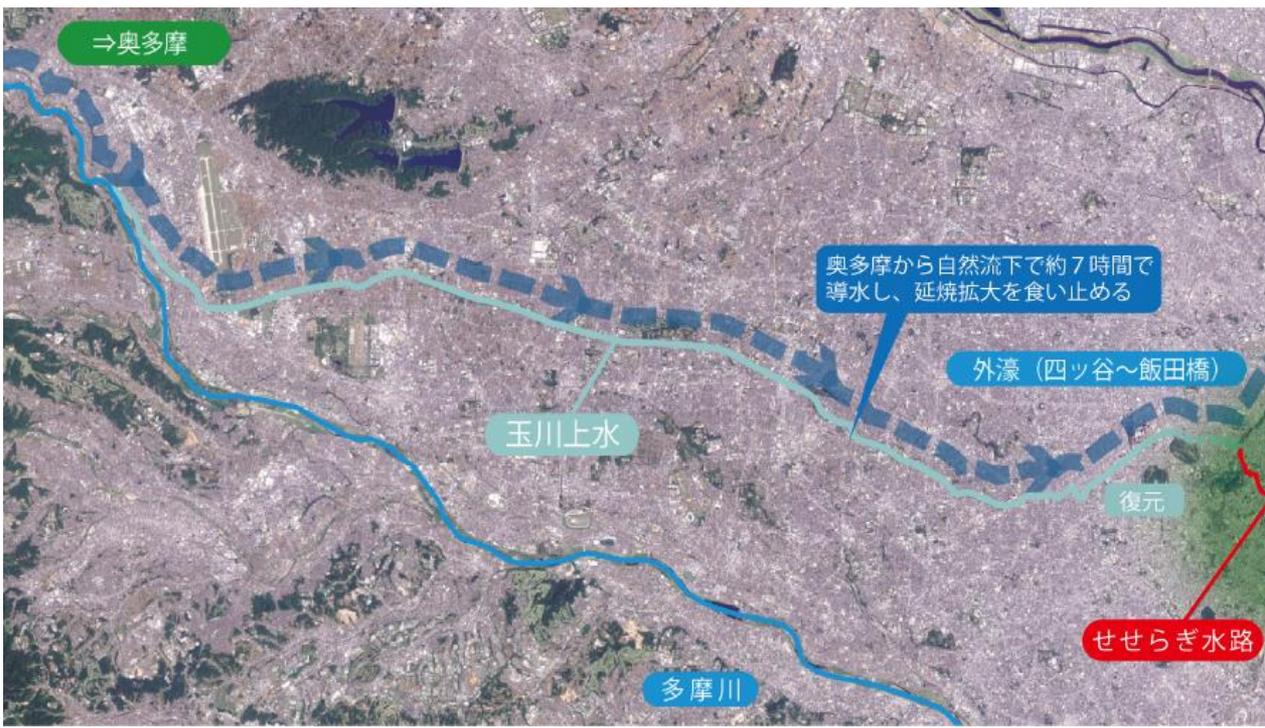


虎の門外あふひ坂  
( 現：虎ノ門交差点付近 )

汐留川は、外濠を構成

汐留川は、流域面積ゼロでも、  
河川整備基本方針を持つ河川

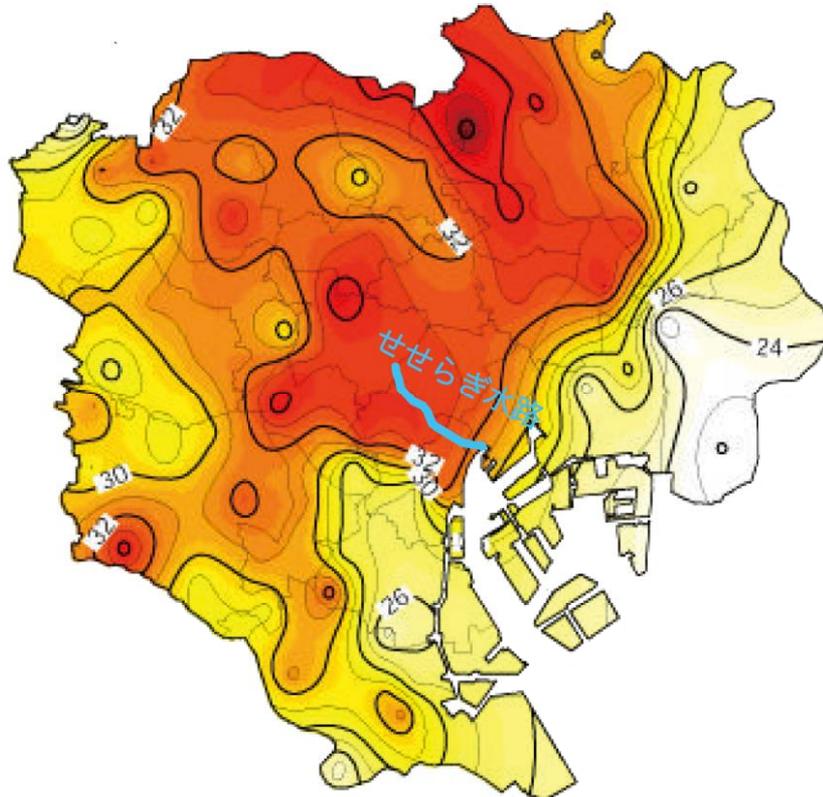
# せせらぎ水路 地震減災効果



# せせらぎ水路 クールダウン効果

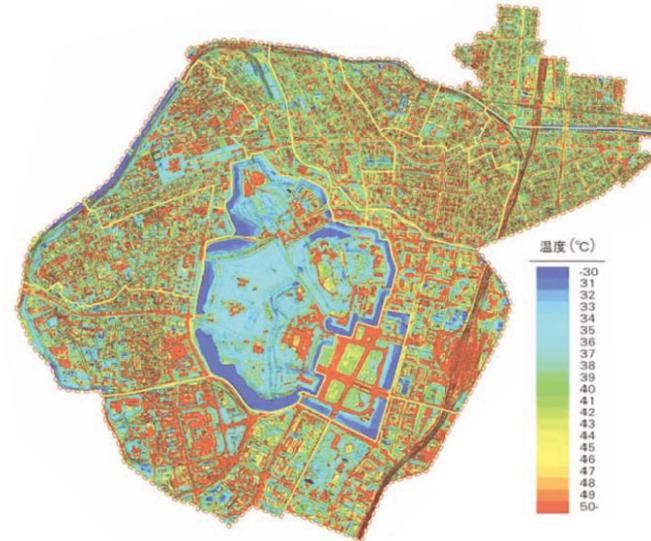
## クールダウン効果

東京は、ヒートアイランド現象が加速しています。地表に水が存在すれば、冷却効果があります。風の道、新虎通りにせせらぎ水路ができれば、涼感が一層増すことでしょう。日本文化である「うち水」をすると、地表の温度は数度下がって涼しくなります。



2002(平成14)年夏に気温30℃を超えた時間割合の分布

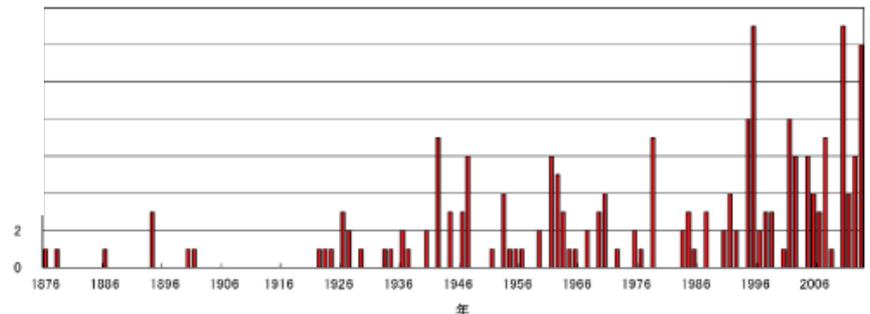
出典：2003(平成15)年3月 東京都ヒートアイランド対策推進会議  
「ヒートアイランド対策取組方針～環境都市東京の実現に向けて～」より



千代田区の熱分布(平成15年8月23日正午)

出典：千代田区環境土木部 平成15年度  
「千代田区の緑化とヒートアイランドの現状について」概要より

東京における猛暑日(日最高気温35℃以上)の日数(1876年-2013年)



出典：東京管区気象台ホームページ「東京における雷日数や真夏日等の日数の変化」より  
参考URL：[http://www.jma-net.go.jp/tokyo/sub\\_index/tokyo/kikou/t\\_ts/t\\_ts.html](http://www.jma-net.go.jp/tokyo/sub_index/tokyo/kikou/t_ts/t_ts.html)

# せせらぎ水路 集客効果



©2014 Pacific Consultants Co., Ltd. All rights reserved.

せせらぎ水路のイメージ (溜池山王付近)



©2014 Pacific Consultants Co., Ltd. All rights reserved.

せせらぎ水路のイメージ (虎ノ門付近)



# 概算工事費

- **せせらぎ水路**

- 約40億円 東京都民1人当たり、約400円
  - 玉川機能回復（四谷大木戸－四谷間、下水道管渠内分離） 30億円
  - せせらぎ水路（四谷－浜離宮間、約4km） 10億円 メートル当たり12.5万円と想定

- **荒川多摩川連絡水路**

- 約160億円 東京都民1人当たり、約1600円
  - 約20kmのトンネル水路として、メートル当たり80万円と想定

